基準適合チェックシートの記入例(その1) 基準適合確認資料で仕様書を利用する場合

エコリース促進事業費補助金利用申込書別添

リース申込者の情報

を記入。

家庭・事業者向けエコリース促進事業 対象機器の基準適合チェックシート

(高効率業務用厨房機器)

当チェックシートは、補助を受けるリース契約に係る導入機器が、基準に適合していることを確認するためのチェックシートで あり、リース先がリース会社に申込書を提出する際に添付する必要があります。なお、制度の詳細や対象機器の基準につい ては、本事業のホームページをご覧下さい。http://www.jaesco.or.jp/ecolease-promotion/

| | | リース申記 | 込者の情報 | (0 | のある項目は | に申込者が個 | 人の場合は記入不要。) | | | | |
|---|---|--|-------------------|--|--|---------------------------------|---|--------------------|---------------------------------------|------|--|
| リース申込者 の名称 | | | | | 00 | | | | | | |
| 部署◇ ○○○事業 | | | 氏名 | | | | | | | | |
| 設置場所 | | 事業所名◇ | • | | | | | | | | |
| | .场川 | 所在地 | | | | | | | | | |
| NO. | | 1 | | | | | | , | 低炭素投資促 ホームページ | する女 | |
| 導 | | 構指定番号 | | | | 象製品検索にて、対象となる機器の機構 指定番号を確認して |)機構 | | | | |
| 入 | 機 | | | | | | ームページ内の対象製品検索にて、 tp://www.teitanso.or.jp/target_instru | | 記入。 | | |
| 機 | - | · - 7 | カ 名 | *> 2 | ALTICE OF CHE | | □□株式会社 | ament, searon) | | | |
| 器 | | 製品 | 名 | | | 高効率〇(| ○○機ABCDシリーズ | | | | |
| の概 | 型。 | 式番号及 | び数量 | | | ABC | D-123 1基 | | エコリース促進事業の 基準を満たす該当要 件の右欄に〇(まる) | | |
| 要 | エコリ | リース促進事 | 業の基準に | | | 高効率 | 業務用厨房機器 | , | | | |
| | おし | ハて該当する | 製品品目 | 1 | 業数の田に供 | | | | を記入する。 記入例は基準 | | |
| 該 | | | 器の機能 を機器の仕様を確認 | イ 業務の用に供する厨房機器のうち、 <u>内炎式バーナ又は</u> 火炎角度を内向きにした低輻射バーナを搭載したもの。(該 当する場合は右欄に○を記入する。) | | | | 0 | 該当する場合。 | | |
| 当 | ()/ -3%; | 対象機器の | | ロ 業務の用に供する厨房機器のうち、 <u>低輻射型ガス厨房機</u> 器である。(燃焼式の厨房機器のうち、空気断熱構造を有す | | | | | | | |
| | じして | 鼻八 9 つヨ 18 機ぞ て該当する項目に 該当するには ♪ ・ | こ記入する。 | | | | | | | | |
| 要 | | る必要 がありる | | るも | <u>のに限る。)</u> (記 | | | | | | |
| 件 | | | | ハ 業務の用に供する厨房機器のうち、 <u>電磁誘導加熱方式</u> によるもの(該当する場合は右欄に○を記入する。) | | | | | | | |
| 等 | | 備 | | | | | | | 基準を満たす該当要 件が記載された資料 の種類を選択。この記 | | |
| | (基準) | 適合に関する補, 記入する | | は District は Single Manager は Mana | | | | | | | |
| / 26 → 1 | W 88 - | ++ >#+ > | | 使用 記入 | した資料に○を 。複数選択可。 | | 合は、該当要件が記載されてい | | 入例は仕様書 | | |
| 際に位 | 使用し | 基準適合確 た資料 | | 0 | 導入機器の 仕様書 | 導入機器の | 仕様書P.○の機能の欄に記 | - 書P.○の機能の欄に記載。 | | | |
| (記載 | (箇所の | の写しの添付 | が必要) | | 仕様書以外の | | | | | | |
| | | | | | 確認資料※ | | | | 仕様書の記載箇所 | | |
| | ※ 導入機器の仕様書で確認が困難な場合には、以下の要件を満たす仕様書以外の確認資料を用いること。 確認資料の種類 要件 要件 3をもでいること。 | | | | | | | | | | |
| 目積ま 確認事等 ・基準を満たす | | | | | ナ上で必要な該当要件に関する機能・性能について記載されていること | | | | ①仕様書の表紙の②型式等が記載る | 押印付) | |
| ・基準を満たす 導入機器とで材・上記の相違な | | | | | 確認できる者の押印があること す上で必要な該当要件に関する機能・性能について、カタログ掲載機器と実際の (②型式等が記載された製品情報) (3該当要件の記載ページ | | | | | | |
| | | | | | とについて記載 | | | | | | |
| 確認書等)が添付されていること | | | | | | | | | | | |
| | | L | (,2.,, | | | | 内容を確認のうえ右欄に○をする 『際の導入機器とで相違ないこと』 | | | | |
| | | | | | 見積書、確認書 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

(参考)エコリース促進事業における対象機器の基準(高効率業務用厨房機器)

高効率業務用 厨房機器

業務の用に供する厨房機器のうち、次のイからハまでのいずれか一に該当するものに限る。 イ 内炎式バーナスに炎角度を内向きにした低輻射バーナを搭載したもの ロ 低解射型ガス厨房機器(燃焼式の厨房機器のうち、空気断熱構造を有するものに限る。)

ハ 電磁誘導加熱方式によるもの

(以上)

仕様書を導入機器の基準適合確認資料とする場合の記載例

御中) ←宛先については記載されていることが望ましい。

仕様書

必ず導入される機器の仕様書であること。

製品名:○○○装置

型式: ABCD-1234

○○○株式会社

2012年〇月〇日

(記載例) 項目名や項目番号はあくまでも一例です。

- 1. 製品概要
 - . . .
- 2. 機械仕様
- (1) ワーク部仕様
 - . . .
- (2) 可動部仕様
 - . . .
- (3)動力
 - . . .
- (4)機械重量
 - . . .
- (5)機械電源
 - . . .

~略~

- (10) その他仕様
 - ・インバータ制御装置付き油圧ユニット 「 」(A 社製)
 - ・当装置は油圧ユニットを有しない。

 $\bigcirc\bigcirc\%$

○○効率

導入機器がエコリース促進事業の基準に該当する機能・性能等を 有していることを具体的に記入する。

~以下略~

単に「エコリース促進事業の基準を満たす」のみの記載は不可。

基準適合チェックシートの記入例(その2) 基準適合確認資料で仕様書以外を利用する場合

エコリース促進事業費補助金利用申込書別添

00 00

家庭・事業者向けエコリース促進事業 対象機器の基準適合チェックシート

(高効率業務用厨房機器)

当チェックシートは、補助を受けるリース契約に係る導入機器が、基準に適合していることを確認するためのチェックシートであり、リース先がリース会社に申込書を提出する際に添付する必要があります。なお、制度の詳細や対象機器の基準については、本事業のホームページをご覧下さい。http://www.jaesco.or.jp/ecolease-promotion/

リース申込者の情報 (◇のある項目は申込者が個人の場合は記入不要。)

○○○事業部

○○○株式会社

氏名

○○事業所

| 型 署 | 場所 | V 214/2 11 V | | | | | | | | |
|--|--|----------------|----------------------|---------------|---|------------|--|--|--|--|
| 以旦 | <i>-9m</i> [7] | 所在地 | | | ○○県○○市○○町1−2−3 | ○○町1-2-3 | | | | |
| NO. I | | | | | | | | | | |
| NO. 導 入 | 機 構 指 定 番 号 | | | | A0A0000A00000 一般社団法人低炭素投資促進機構ホームページ内の対象製品検索にて、対象となる機器 | | | | | |
| 機機 | | | | | の機構指定番号を確認して記入。(http://www.teitanso.or.jp/target_instrument/search) | | | | | |
| 器 | メ | . – | - ブ | カ 名 | □□□株式会社 | | | | | |
| D) | | 製 | 品 | 名 | 高効率○○○機ABCDシリーズ | | | | | |
| 概 | 型式番号及び数量 | | | | ABCD-123 1基 | | | | | |
| 要 | | | | 業の基準に 製品品目 | 高効率業務用厨房機器 | 高効率業務用厨房機器 | | | | |
| 該 | おいて該当する製品品目 対象機器の機能 (必ず導入する当該機器の仕様を確認して該当する項目に記入する。 基準に該当するには いずれかが該当する る必要 があります。) | | | | イ 業務の用に供する厨房機器のうち、内炎式バーナ又は 火炎角度を内向きにした低輻射バーナを搭載したもの。(該 当する場合は右欄に○を記入する。) | 0 | | | | |
| 当要 | | | | | 日 未務の用に供りる関方機器のプラ、 <u>収輪外望みへ関方機</u> 明本もフ (機体学の民事機関のなど、変与収熱機となる大 | | | | | |
| 件 | | | | | ハ 業務の用に供する厨房機器のうち、電 <u>磁誘導加熱方式</u> によるもの(該当する場合は右欄に○を記入する。) | | | | | |
| 等 | (基準) | 適合に関 | 備 考]する補り ∂入する | 足がある場合は | | | | | | |
| 際に位 | 使用し | 基準 を 資料 | 適合確 | | 使用した資料と○を 記入。複数選択可。 類を選択の場合は、該当要件が記載されている。 種類を記入 選入機器の 仕様書 仕様書 仕様書以外の 確認資料※ 見積書(もしくは確認書)に基準の該当要化 | 確認書類の | | | | |
| ※ 道入 雄界の仕様まで確認が困難が提合には、以下の悪体を満たす仕様ま以外の確認姿料を用いること | | | | | | | | | | |

リース申込者の情報を記入。

低炭素投資促進機構ホームページ内の対象製品検索にて、対象となる機器の機構指定番号を確認して記入

エコリース促進事業の 基準を満たす該当要件の右欄に〇(まる) を記入する。 記入例は基準のイに 該当する場合。

基準を満たす該当要件が記載された資料の種類を選択。この記入例は仕様書以外の場合。

導入機器の基準の該当 要件が記載された資料を 記載する。※印の資料の 要件についても必ず確認 すること。

(参考)エコリース促進事業における対象機器の基準(高効率業務用厨房機器)

・基準適合を確認できる者の押印があること

導入機器とで相違ないこと

確認書等)が添付されていること

高効率業務用 厨房機器

確認資料の種類

見積書 確認書等

カタログ

リース申込者

の名称 部署◇

事業所名◇

業務の用に供する厨房機器のうち、次のイからハまでのいずれか一に該当するものに限る。

イ 内炎式バーナ又は火炎角度を内向きにした低輻射バーナを搭載したもの

て記載された資料(見積書、確認書等。押印付)を添付した。

ロ 低輻射型ガス厨房機器(燃焼式の厨房機器のうち、空気断熱構造を有するものに限る。)

ハ 電磁誘導加熱方式によるもの

(以上)

要件

基準を満たす上で必要な該当要件に関する機能・性能について、カタログ掲載機器と実際の

・上記の相違ないことについて記載された、基準適合を確認できる者が押印した資料(見積書、

・基準を満たす上で必要な該当要件に関する機能・性能について記載されていること

(注意)カタログを使用した場合には、必ず以下の内容を確認のうえ右欄に○をすること。 基準適合に必要な要件が、カタログ掲載機器と実際の導入機器とで相違ないことについ

導入機器がエコリース促進事業の基準に該当する機能・性能等を有していることを見積書に記入する場合の例

発行日: 平成24年1月31日

見 積 書 番 号 000000

〒100-00xx 東京都〇〇〇区 〇〇〇町 x-xx-xx 株式会社 〇〇〇〇 〇〇〇株式会社 〇〇部 〇〇様

見積書(例)

株式会社〇〇〇製作所株 〒〇〇〇-〇〇〇 作〇会 〇〇県〇〇〇〇市 〇〇〇 × 〇〇〇〇 x-xxx

担当: ΔΔ 電話: 0xx-xxx-xxxx

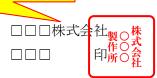
導入機器がエコリース促進事業の基準に適 合しているかについて、確認できる者の押印。

下記の通り、お見積もりさせていただきます。ご検討のほど、よろしくお願いいたします。

本見積書有効期限 平成24年3月2日

| 商品 | 品番号·商品名 | | 数量 | 単 価 | 金 額 | · | 備考 | |
|--------|------------|----|------------|------------|-------------|----|------------------------|--------|
| ABC研削盤 | 型式ABCD-123 | | 1 | 10,000,000 | ¥10,000,000 | | ニットを有しな タ方式の油E ハ | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | いる | ことを記入する | る。 | の基準に該当する | | 等を有して | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | - |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | 合計 税 拔 | ₹ | 10,000,000 | 消費税 | 500,000 | 総額 | ¥10,5 | 00,000 |

株式会社〇〇〇 〇〇〇〇様 導入機器がエコリース促進事業の基準に適合しているかについて、確認できる者の押印が必要。



導入機器の仕様に関する確認書の例

先般、お問い合わせいただいた機器の仕様について確認致しましたので、下記に記します。

記

1. 製品名 高効率○○装置

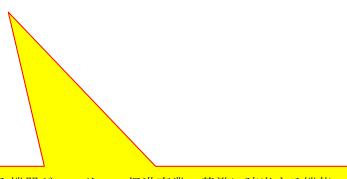
2. 型式 ABC-123

3. 納入先(又は販売先) △△株式会社△△事業所

4. エコリース促進事業の基準に関わる主な仕様 (記入例)

- ・ 油圧ユニットを有しない。(工作機械等の場合の記載例)
- ・ インバータ方式の油圧ユニットを有する。(工作機械等の場合の記載例)
- ・ シリコン結晶系対象電池でありモジュールの実効変換効率が 15.0%である。 (太陽光発電装置の記載例)
- ・ ハイブリッドオフロード車に該当するショベル・ローダであり、国土交通省が策定 した「低炭素型建設機械の認定に関する規定」に基づき認定されたものである。 (低燃費型建設用機械の記載例)

以上



導入機器がエコリース促進事業の基準に該当する機能・性能等を 有していることを具体的に記入する。

単に「エコリース促進事業の基準を満たす」のみの記載は不可。

基準適合チェックシートの記入例(その3) 基準適合確認資料でカタログを利用する場合

エコリース促進事業費補助金利用申込書別添

00 00

家庭・事業者向けエコリース促進事業 対象機器の基準適合チェックシート

(高効率業務用厨房機器)

当チェックシートは、補助を受けるリース契約に係る導入機器が、基準に適合していることを確認するためのチェックシートであり、リース先がリース会社に申込書を提出する際に添付する必要があります。なお、制度の詳細や対象機器の基準については、本事業のホームページをご覧下さい。http://www.jaesco.or.jp/ecolease-promotion/

リース申込者の情報 (◇のある項目は申込者が個人の場合は記入不要。)

○○○事業部

○○○株式会社

氏名

○○事業所

| - | | 所在地 | | ○○県○○市○○町1−2−3 | | | | | |
|-----|---|--------------------|--------------------------------------|--|-----------------------|--|--|--|--|
| NO. | | 1 | - | | | | | | |
| 導 | LAM | LH: .H. | 4 at 11 | A0A00000A00000 | | | | | |
| 入 | 機 | 構指 | 定番号 | 一般社団法人低炭素投資促進機構ホームページ内の対象製品検索にて、対象となる機器の機構指定番号を確認して記入。(http://www.teitanso.or.jp/target_instrument/search) | | | | | |
| 機 | × | ٠ - | カ 名 | □□□株式会社 | | | | | |
| 器の | | 製 品 | 名 | 高効率〇〇〇機ABCDシリーズ | | | | | |
| 概 | 型; | 式 番 号 及 | とび数量 | ABCD-123 1基 | | | | | |
| 要 | | Jース促進事 ハて該当する | 「業の基準に 5製品品目 | 高効率業務用厨房機器 | $\boldsymbol{\gamma}$ | | | | |
| 該 | | 対象機器の | | イ 業務の用に供する厨房機器のうち、 <u>内炎式バーナ又は火炎角度を内向きにした低輻射バーナを搭載</u> したもの。(該当する場合は右欄に○を記入する。) | | | | | |
| 当要 | して | 尊入する当該機 で該当する項目 | 器の仕様を確認 に記入する。 っずれかが該当す | ロ 業務の用に供する厨房機器のうち、 <u>低輻射型ガス厨房機</u> 器である。(燃焼式の厨房機器のうち、空気断熱構造を有す <u>るものに限る。)</u> (該当する場合は右欄に○を記入する。) | | | | | |
| 件 | | | | ハ 業務の用に供する厨房機器のうち、 <u>電磁誘導加熱方式</u> によるもの(該当する場合は右欄に○を記入する。) | | | | | |
| 等 | (基準) | 適合に関する補 | 考 〕足がある場合は | | | | | | |
| 際に位 | 記入する) 使用した資料と○を記入。複数選択可。 横足の基準適合確認の際に使用した資料 (記載箇所の写しの添付が必要) (記載箇所の写しの添付が必要) 使用した資料 (記載箇所の写しの添付が必要) 「世様書以外の確認書類の性様書 (記載方の写しの添付が必要) は数単のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般 | | | | | | | | |
| ※ 導 | ※ 導入機器の仕様書で確認が困難な場合には、以下の要件を満たす仕様書以外の確認資料を用いること。 | | | | | | | | |

リース申込者の情報を記入。

低炭素投資促進機構ホームページ内の対象製品検索にて、対象となる機器の機構指定番号を確認して記入して記入。

エコリース促進事業の 基準を満たす該当要件の右欄に〇(まる) を記入する。 記入例は基準のイに 該当する場合。

基準を満たす該当要件が記載された資料の種類を選択。この記入例は仕様書以外でカタログの場合。

導入機器の基準の該当 要件が記載された資料を 記載する。カタログであれ ば記載箇所を明記する。

カタログを確認資料とする場合は、カタログ記載内容が、実際の導入機器の仕様と相違ないことを示した。後と、(押印付)が必要となる。資料の添付を確認後、当欄に〇を記入する。

(参考)エコリース促進事業における対象機器の基準(高効率業務用厨房機器)

・基準適合を確認できる者の押印があること

導入機器とで相違ないこと

確認書等)が添付されていること

高効率業務用 厨房機器

確認資料の種類

見積書 確認書等

カタログ

リース申込者

の名称 部署◇

設置場所

事業所名ぐ

業務の用に供する厨房機器のうち、次のイからハまでのいずれか一に該当するものに限る。

イ 内炎式バーナ又は火炎角度を内向きにした低輻射バーナを搭載したもの

て記載された資料(見積書、確認書等。押印付)を添付した。

- ロ 低輻射型ガス厨房機器(燃焼式の厨房機器のうち、空気断熱構造を有するものに限る。)
- ハ 電磁誘導加熱方式によるもの

(以上)

 \bigcirc

要件

基準を満たす上で必要な該当要件に関する機能・性能について、カタログ掲載機器と実際の

・上記の相違ないことについて記載された、基準適合を確認できる者が押印した資料(見積書、

・基準を満たす上で必要な該当要件に関する機能・性能について記載されていること

(注意)カタログを使用した場合には、必ず以下の内容を確認のうえ右欄に○をすること

基準適合に必要な要件が、カタログ掲載機器と実際の導入機器とで相違ないことについ

導入機器がエコリース促進事業の基準に該当する機能・性能等を有していることをカタログを用いて 証明する場合に添付する資料の例

発行日: 平成24年1月31日

000000

〒100−00xx 東京都〇〇〇区 〇〇〇町 x-xx-xx 株式会社 〇〇〇〇 〇〇〇株式会社 〇〇部 〇〇様

見積書(例)

株式会社〇〇〇製作所株 〒〇〇〇-〇〇〇 作〇会 〇〇県〇〇〇〇市〇〇〇〇 *** 0000 x-xxx

担当:△△

担当: △△ 電話: 0xx-xxx-xxxx

導入機器がエコリース促進事業の基準に適 合しているかについて、確認できる者の押印。

下記の通り、お見積もりさせていただきます。 ご検討のほど、よろしくお願いいたします。

平成24年3月2日 本見積書有効期限

| 商品番 | 号·商品名 | | 数量 | 単 価 | 金 額 | 備考 | | |
|--------|-----------|-----|-----------|-----------|------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 業務用炊飯器 | 型式XYZ-123 | 3 | 1 | 3,000,000 | ¥3,000,000 | 記載例・当該機器の仕様は、添付のカタログに記載された内容と相違ありません。 | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | 要件に関する機能・ で相違ないことを記 | 性能について、カタロ己載する。 | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | Ŧ∺ | 抜 | | 消費税 | | 総額 | | |
| | 合計 | 1/X | 3,000,000 | /11 具 仇 | 150,000 | | | |